



左から成田議員、伊東議員、大塚議員、林代表、江野澤議員、辰己議員

第2回 定例会

代表質問

■成田忠志議員

市長の方針

問 2期目の取組、市庁舎整備、副市長人事について

答 最優先課題として、コロナ収束に向け全力を尽くし、多くの方々へのワクチン接種実施を最重要事項とし、他に人口減少問題や京成電鉄との包括連携協定を契機に駅周辺整備の検討に取り組みたい。副市長人事については現在検討中である。

(市長)

市庁舎整備については、コロナ感染症の拡大により、社会環境が大きく変わり、そのために基本計画、基本設計を踏まえながらも現在の計画でよいのか見直しを含め再検討が必要と考えている。

(総務部)

要望 会派自由民主党として、青森市役所や土浦市役所のように駅前にある市役所の利便性を紹介した。

行政手続

問 マイナンバーカードの普及と、現在県警が所管する運転免許証の住所変更手続を庁内で取り扱う可能性について

答 現在のカード交付率は33%

(都市整備部)

第3回 定例会

代表質問

■江野澤隆之議員

新型コロナウイルス感染症対応

問 感染者数は。

答 8月31日現在の総数は3213人です。

(市長)

問 感染拡大防止に向けた本市の取組は。

答 施設の利用制限と事業の縮小や中止、迅速な情報周知や啓発を行っています。

(市長)

問 ワクチン接種の今後のスケジュールは。

答 11月までに、接種を希望する方への接種完了を見据え、ワクチン供給量に応じて予約枠を追加し、効率的な接種を進めていきます。また、8月下旬より妊娠中の方及び妊婦をサポートされている方を対象に優先接種の予約受付を実施したところで

(健康福祉部)

要望 地域によっては防災無線装置未設置の場所があり、年度計画を立て、無線が聞こえない箇所のないように努めるよう要望。

(総務部)

交通安全対策

問 信号機の視認性について

答 市管轄の街路樹付近の対策はパトロール等で対応しているが、民地の樹木については土地所有者に対応を依頼。連絡が取れない際は、安全を考慮し、暫定的に枝払い等の対応を行っています。

(都市整備部)

第3回 定例会

個別質問

■辰己百恵議員

道の駅やちよ

要望 農業振興・観光拠点充実のため、施設の改修と農業交流センターへの国道16号からの取り付道路が必要。国・県から積極的に支援いただくよう要望。

子育て世代包括支援センター「やちよこ」

問 概要と取組は。

答 令和3年子ども部母子保健課内に設置。他機関、地域と連携して切れ目なく、子育て家庭を見守る取組を進めています。

(子ども部)

要望 「やちよこ」の周知及び流産や死産を経験した女性も母子保健法上の支援対象者であり、悲しみや喪失感を支えるグリーフケアを進めていくことを要望。

(健康福祉部)

第2次やちよ男女共同参画プラン

問 今回のプランと取組は。

答 男女共同参画の推進と本市の課題を踏まえて37の取組に集約。ジェンダー平等・DV防止等の図書資料の展示や女性消防団との連携を検討してまいります。

(企画部)

八千代市地域福祉計画

問 概要は。

答 地域福祉を推進するため3つの基本目標と19の施策の方向性を定めました。

(健康福祉部)

問 社会福祉協議会(以下「社協」と)の連携は。

答 社協が行ってきた地域に根ざした活動と市民とのつながりが重要と考え、引き続き連携してまいります。

(健康福祉部)

要望 市民は、八千代市の宝であり資源であるので、連携を強化し地域共生社会の実現を目指していただくよう要望。

(健康福祉部)

防災道の駅やちよ

防災道の駅とは、国土交通省が都道府県の地域防災計画等で、広域的な防災拠点に位置付けられている道の駅を、「防災道の駅」として選定し、防災拠点としての役割を果たすための重点的な支援を実施するものです。千葉県では唯一、やちよが選定されました。

道の駅やちよにおいては、利便性向上のため、駐車場を135台増設されましたが、「防災道の駅」として、災害時に求められる機能はもちろんのこと、平常時でも効率的な活用が図られるような整備が進むよう、市と共に動いてまいります。

他の質問項目

かわまちづくり計画・生産緑地、都市マスタープラン

(経済環境部)

要望 市民は、八千代市の宝であり資源であるので、連携を強化し地域共生社会の実現を目指していただくよう要望。

(健康福祉部)



## 八千代市議会会派自由民主党 所属議員



会派代表  
林 利彦

【阿宗橋一里塚の整備について(保品地区)】

市では、印旛沼流域かわまちづくり計画に基づき、今年度、阿宗橋一里塚の休憩施設、トイレ、駐車場等の整備工事を実施しています。令和4年4月供用開始の予定です。今後、観光船(新川)の実

施に向けた調査をしています。また、船着場について、千葉県にて3か所ほど、整備の予定をしています。

【観測井戸について】

市では、過去に地下水汚染が確認された場所に、観測井戸を設置し、汚染の状況を把握するための調査を行っています。

代表質問した内容をやちよ市議会だより2月号で報告します。



伊東 幹雄

都市常任委員長として、

・「八千代市自転車の放置防止に関する条例の一部を改正する条例の制定について」

・「路線の認定について」

・「村上橋補修工事の契約の締結について」等の審査を行い、議決いたしました。

そして、「八千代台西7丁目道側法面劣化防止対策の実施について」の陳情書を、賛成者全員で採決いたしました。

今後も、八千代市の為に活動していきますので、どうぞよろしくをお願いいたします。



江野澤 隆之

文教経済常任委員会にて

問：令和2年度多面的機能支払交付金の交付額確定に伴う返還金の内容について

答：資源向上支払交付金において施設の長寿命化のための活動費を新たに加えた事から、地域資源の質的向上を図る共同活動費の中で一部重複する事務費用を控除

することとなり、補助金の一部、2万2千円を返還するものです。

問：水田対策事業の飼料用米等拡大支援事業において、補助金の増額に対応する対象者や規模の増加について

答：対象者は10経営体から5経営体増加し、15経営体となりました。対象面積規模は約3,193アール増加し、約6,189アールとなります。



成田 忠志

令和3年度は福祉常任委員会委員長及び市庁舎整備に関する調査特別委員会委員長として、主に委員会運営に携わっております。

昨年度からのコロナ対応に関連する議案が審議されておりますが、市民に関係することとしてワクチン接種の申し込みでは電話やイン

ターネットでの申し込みがなかなかつながらないという事態も発生し、その都度、市民の皆様の声を伺い、担当部に議会側の意見を伝えてきました。また、執行部の考え方も委員会で伝えて頂くようにし、情報の共有化に努めてきました。



議長  
大塚 裕介

令和3年1月19日に、第41代市議会議長に36歳の若輩者ですが、就任いたしました。この間、市民の皆様の声を頂き、議会として「新型コロナウイルス感染症対策に関する決議について」八街市の痛ましい事故をうけて「児童・生徒の通学路の安全対策の強化を

求める決議について」「東葉高速鉄道の通学定期の割引率引き上げの早期実現を求める決議について」を全会一致で議決し、市長に対して提出しました。今後とも市民の皆様に対して真摯に向きあい、八千代市のために粉骨砕身してまいります。

ご指導ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



辰己 百恵

令和3年5月23日執行の八千代市議会議員補欠選挙にて選出いただきました。「議会運営委員会」「総務常任委員会」「広報委員会」「市庁舎整備に関する調査特別委員会」での活動に加え、9月の第2回定例会、12月の第3回定例会にて、道の駅やちよ、子育て支援、男女共同参画、地域福祉計画等について質問いたしました。

そして「コロナ禍における女性(児童・生徒)の負担軽減に関する決議について」を女性議員4名で上程し、全会一致で可決していただきました。今後も、研鑽を重ねて、活動してまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。